



令和7年8月8日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国及びロシア海軍艦艇の動向について

令和7年8月7日(木)午前8時頃、海上自衛隊は、奥尻島(北海道)の北西約320kmの海域において、同海域を北東進する中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦(艦番号「134」)、フチ級補給艦(艦番号「886」)及びロシア海軍ウダロイⅠ級駆逐艦(艦番号「564」)の計3隻を確認した。

その後、8日(金)に、これらの艦艇が宗谷海峡を東進したことを確認した。

なお、これらの艦艇のうち、中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦(艦番号「134」)及びフチ級補給艦(艦番号「886」)は、7月24日(木)に対馬海峡を北東進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第1護衛隊所属「むらさめ」(横須賀)及び第2航空群所属「P-3C」(八戸)により、警戒監視・情報収集を行った。

中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「134」）



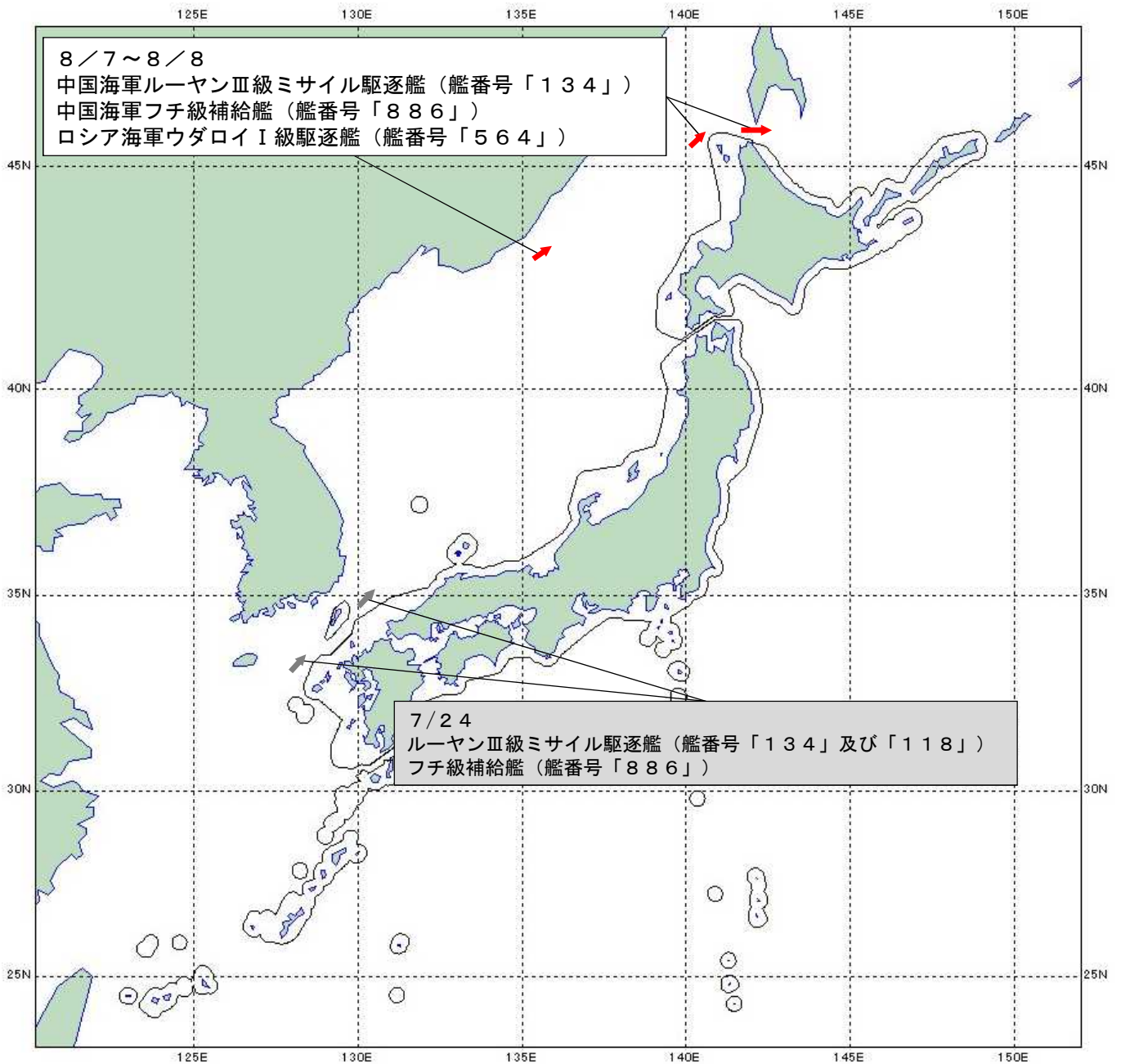
中国海軍フチ級補給艦（艦番号「886」）



ロシア海軍ウダロイⅠ級駆逐艦（艦番号「564」）



行 動 概 要



→ : 中国及びロシア海軍艦艇

□ : 今回公表

■ : 既 公 表